

音声サイト URL

<https://text.asahipress.com/free/korean/dondonkan/index.html>



はじめに

韓国語は、日本人にとって学びやすい、話しやすい、馴染みやすい言語です。それは、両言語の基本語順が同じであったり、漢字語があることなどの共通点があるからです。実際に学習してみると韓国語の習得の速さに驚くかもしれません。

この教材は韓国語を初めて学ぶ人が対象です。韓国語を楽しく勉強しながら、日常会話ができるレベルを目指す学生にとってためになる内容を多く盛り込みました。

1課あたり90分～100分を想定しているため、教師にとっても負担なく教えられる。是非学生と楽しみながら授業を進めていただければと思います。また韓国語能力試験（TOPIK）1、2級とハングル能力検定試験4、5級の主な文法と表現に対応しています。

教材の構成は次の通りです。

I 文字と発音編

ハングルの子音と母音を書く練習のページで発音記号が使われています。そのため、文字の習得と同時にしっかりした発音練習ができ、発音規則の変化の過程を容易に理解できるようになっています。この「文字と発音編」の学習が完了すると、ハングル文字がスラスラ読めるようになります。時間をかけて何度も確かめながらじっくり練習することがポイントです。

II 文法と会話編

各課では、**基本会話** を用いて、**Step 1 文法と表現**・**Step 2 文型練習**・**Step 3 応用会話**・**Step 4 活動** の順に学習します。

Step 1 文法と表現 基礎的な文法を学んだ後、基本会話で簡単な会話練習をします。

Step 2 文型練習 **말하기**（話す練習）と **쓰기**（書く練習）に分けて練習をします。

Step 3 応用会話 日常で話される会話を練習した後、**入れ替え練習** を使ったロールプレイを行います。

Step 4 活動 学習者が自主的に会話ができるようにアクティブラーニングを取り入れています。その課で習った文型や表現などを中心に様々なパターンの会話ができるように工夫してあります。

この本の学習を通じて韓国語のコミュニケーション能力を養い、最終的には韓国の人と会話ができる喜びを味わってほしいと思います。韓国語の学びを通して、皆さんの外国語学習への自信に繋がることを願います。

最後に、この教材が出版されるまで、ご協力をいただいた朝日出版社の山田敏之さんと松本鉄平さんに深く感謝申し上げます。

I 文字と発音編

第 1 課	「ハングル」の文字	1-1 ハングル	1-2 母音字 21個	2
		1-3 子音字 19個	1-4 パッチム 7種類	
		1-5 ハングル文字の表記	1-6 韓国語の特徴	
第 2 課	文字と発音 (1)	2-1 基本母音字 10個	2-2 基本子音字 14個	6
		2-3 濃音子音字 5個	2-4 子音字のまとめ	
		2-5 合成母音字 11個		
第 3 課	文字と発音 (2)	3-1 パッチム(終声) 7種類		22
		3-2 二重パッチム 11個		
第 4 課	仮名のハングル表記			30

II 文法と会話編

제 1 과	안녕하세요? こんにちは。	1) -입니다(까?) 「~ですか」 2) -는/은 「~は(助詞)」	34
제 2 과	누구예요? 誰ですか。	1) -예요/이에요(?) 「~ですか」 2) 일, 이, 삼... 「いち、に、さん…(漢数字)」 3) 몇+助数詞 「何+助数詞」	38
제 3 과	오전에 시간이 있어요? 午前、時間がありますか。	1) -가/이 「~が(助詞)」 2) 있어요 /없어요 「あります、います /ありません、いません」 3) -에 「~に(助詞)」	44
제 4 과	그게 뭐예요? それは何ですか。	1) 이, 그, 저, 어느 「この、その、あの、どの」 2) -의 「~の(助詞)」 3) -가/이 뭐예요? 「~は何ですか」	48
제 5 과	여기가 마트예요? ここがスーパーですか。	1) -가/이 아니예요 「~ではありません」 2) 여기, 거기, 저기, 어디 「ここ、そこ、あそこ、どこ」	54
제 6 과	몇 개 있어요? いくつありますか。	1) 하나, 둘, 셋... 「ひとつ、ふたつ、みっつ…(固有数字)」 2) -부터 -까지 「~から~まで(助詞)」 3) -와/과, 하고 「~と(助詞)」	58
제 7 과	도서관에서 공부를 합니다. 図書館で勉強をします。	1) -를 /을 「~を(助詞)」 2) -합니다(까?) /해요(?) 「~します(か)」 3) -에서(場所・位置) 「~で(助詞)」 4) 무슨 「何の~」	64
제 8 과	회사에 갑니다. 会社に行きます。	1) -습니다 /습니다(까?) 「~ます/ ですか」〈합니다(か)〉 2) -도 「~も(助詞)」	70

제 9 과	지하철로 학교에 와요. 地下鉄で学校に来ます。	1) -아 /어요(?) 「~ます/ ですか」〈해요(か)〉 2) -(으)로(手段・方法) 「~で(助詞)」 3) -에서 -까지 「~から~まで(助詞)」	76
제 10 과	경치가 참 예뻐요. 景色が本当にきれいです。	1) 「ㅂ」 変則活用 2) 「으」 変則活用 3) -보다 「~より(助詞)」	82
제 11 과	내일은 학교에 안 와요. 明日は学校に来ません。	1) -에게(한테) 「~に(助詞)」 2) 안 /-지 않아요 「~しません(現在否定形)」	88
제 12 과	리포트 다 썼어요? レポートは全部書きましたか。	1) -았 /었어요(?) 「~ました/ でした(か) (過去形)」 2) 안 /-지 않았어요 「~しませんでした(過去否定形)」	92
제 13 과	뭐 먹고 싶어요? 何が食べたいですか。	1) -고 「~して/ ~くて(羅列・順序)」 2) -지만 「~が/ ~けれども(逆接)」 3) -고 싶다 「~したい(希望・願望)」	98
제 14 과	콘서트 보러 갈까요? コンサートを見に行きましょうか。	1) -(으)러 가다 「~しに行く(目的)」 2) -(으)니까요? 「~しましょうか(提案)」 3) -(으)시다 「~しましょう(勧誘)」	102
제 15 과	꼭 쉬세요. ゆっくり休んで下さい。	1) -(으)시다 (尊敬形) 2) -(으)세요 「~してください(丁寧な指示)」 3) -지 마세요 「~しないでください(禁止命令)」	108
제 16 과	뭐 할 거예요? 何をしますつもりですか。	1) -(으)ㄹ 거예요 「~するつもりです/ ~でしょう(予定・推量)」 2) -마다 「~ごとに、~おきに、毎~」	114
제 17 과	태권도를 배우고 있어요. テコンドーを習っています。	1) -고 있다 「~ている(進行)」 2) -(으)ㄹ 수 있다 「~することができる(可能・能力)」	118
제 18 과	뭐 드시겠어요? 何を召し上がりますか。	1) -겠다 「~するつもりだ(意志)、 ~するだろう / しそうだ(推測)」 2) -(으)면 「~と、たら、ば(仮定・条件)」	122
제 19 과	이사하려고 해요. 引っ越ししようと思います。	1) -(으)려고 하다 「~しようと思う(意図・計画)」 2) -기 때문에 「~ので、から(理由・原因)」	126
제 20 과	한복 입어 봤어요? 韓服を着てみましたか。	1) -아 /어 보다 「~してみる(試み・経験)」 2) -아 /어 주세요 「~してください(お願い・依頼)」	130

- 資料： ●歌ってみましょう① 13 ●母音の三角図 18
●聞いてみましょう 21 ●使ってみましょう 28
●話してみましょう 29 ●読んでみましょう（【食事】【趣味】） 51
●親族名称 61 ●韓国の祝日 67
●時と関係のある言葉（【曜日】【時】【季節】） 73
●身体名称 85 ●歌ってみましょう② 85 ●ソウルの観光地 105
●練習してみましょう 111 ●辞書のハングルの配列 143

I

文字と発音

編

本書内の会話や例文などの日本語訳には学習者の理解の助けとなるよう、意図的に直訳で表している部分があります。ときに日本語としては多少不自然な箇所がありますが、その点ご了承ください。

装丁 — 那須彩子
イラスト — Mio Oguma

「ハングル」の文字

1-1 ハングル

「ハングル」は、韓国語を表記する文字の名称です。この文字は朝鮮時代(1392～1910)の第4代の世宗大王の命令で1443年に創られました。その後3年間研究を重ねて、1446年に「訓民正音」という名で正式に公布されました。「訓民正音」は「民を訓(おし)える正しい音」という意味です。

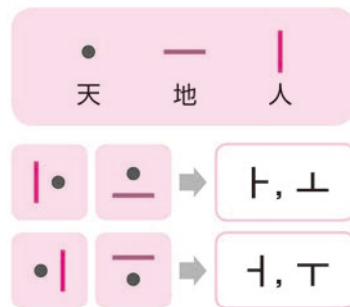
当時、知識層は漢字を使っていましたが、一般民衆が使うには難しい文字でした。その問題に気づいた世宗大王は、民衆のために書きやすい、学びやすい文字、ハングルを作ったのです。

ハングルは科学的で合理的な文字です。母音字作りは自然の「天、地、人」をかたどった模様の「・、一、|」を基本字にしました。子音字作りは口、喉、舌、歯などの発声器官をかたどった模様の「ㄱ, ㄴ, ㄷ, ㄹ, ㄴ, ㄷ, ㄹ」を基本字にしました。

1-2 母音字 21個

当時のハンゲルの母音字は、自然の「天、地、人」をそれぞれ「・、一、|」のような3要素を基本字にし、「一、|」を中心に「・」を上下左右に配置して構成されていました。「・」は現在は使われず小さい横棒と縦棒に変わっています。

つまり、「|」の左右に横棒をつけて「ㅏ, ㅑ」, 「ㅡ」の上下に縦棒をつけて「ㅓ, ㅕ」の字が作られました。さらに横棒と縦棒をもう一本増やすと「ㅗ, ㅛ」「ㅜ, ㅠ」の字が生成されます。なお、基本母音字を組み合わせて合成母音字を作り上げるなどして母音字は全部で21個あります。



母音の種類

「陽母音」: 「|」線の右、「一」線の上に「・」を配置した「ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ」のことを言います。
 「陰母音」: 「|」線の左、「一」線の下に「・」を配置した「ㅗ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ」のことを言います。
 「中性母音」: どちらにも属さない「ㅣ」のことを言います。

(1) 基本母音字 10個

ㅏ	ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ	ㅡ	ㅣ
[a]	[ja]	[ə]	[jə]	[o]	[jo]	[u]	[ju]	[ɯ]	[i]

(2) 合成母音字 11個

ㅘ	ㅙ	ㅚ	ㅛ	ㅜ	ㅠ	ㅡ	ㅣ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ
[ɛ]	[je]	[e]	[je]	[wa]	[wɛ]	[we]	[wə]	[we]	[wi]	[wi]	[wi]

1-3 子音字 19個

子音字は、発声器官である口、喉、舌、歯などの模様をかたどって、「ㄱ, ㄴ, ㄷ, ㄹ, ㄴ, ㄷ, ㄹ」の基本子音字が作られました。つまり、①舌の根が喉を塞いでいる形「ㄱ」②舌先が上の歯茎についている形「ㄴ」③唇の形「ㄷ」④歯の形「ㄹ」⑤喉の形「ㅇ」です。これらの形が実際の発音の方法を示しています。

なお、基本子音字に線を一本加えたり、同じ子音を横に並べたりして子音字は全部で19個あります。

(1) 基本子音字 14個

ㄱ	ㄴ	ㄷ	ㄹ	ㄴ	ㄷ	ㄹ
[k/g]	[n]	[t/d]	[r, l]	[m]	[p/b]	[s/j]
ㅇ	ㅈ	ㅊ	ㅋ	ㆁ	ㅍ	ㅎ
[∅, ŋ]	[tʃ/dʒ]	[tʃʰ]	[kʰ]	[tʰ]	[pʰ]	[h]

(2) 濃音子音字 5個

ㄱ	ㄷ	ㅈ	ㅊ	ㅋ
[ʔk]	[ʔt]	[ʔp]	[ʔs]	[ʔtʃ]

1-4 パッチム 7種類

「パッチム」とは、「下で支える」という意味で、子音と母音の下に書かれているもう一つの子音のことです。

パッチムに使われる子音は、基本子音字 14個と濃音子音字「ㄱ」と「ㅈ」の2個、それに異なる子音字を二つ組み合わせた二重パッチムが11個で、全部で27個あります。

しかし、それぞれ27通りの発音があるわけではなく、大きく「(1)音が響くグループ」と「(2)音が消えるグループ」に分けられ、実際に発音されるのは7種類に集約されます。

区分	発音	パッチムになる子音字
(1) 音が響くグループ	ㄴ [n]	ㄴ, ㅈ, ㅊ
	ㄷ [m]	ㄷ, ㅍ
	ㄹ [l]	ㄹ, ㅈ, ㅊ, ㅍ, ㅎ
	ㅇ [ŋ]	ㅇ
(2) 音が消えるグループ	ㄱ [k]	ㄱ, ㅋ, ㄱ, ㅈ, ㅊ
	ㄷ [t]	ㄷ, ㅈ, ㅊ, ㅍ, ㅈ, ㅊ, ㅍ, ㅎ
	ㅍ [p]	ㅍ, ㅈ, ㅊ, ㅍ

1-5 ハングル文字の表記

文字表記の組み合わせは、(1)「子音+母音」と(2)「子音+母音+子音(パッチム)」があります。初声は必ず子音から始めます。そのため母音 [a] を文字で表記する場合にも、無音の子音字「ㅇ」を書いてから母音字「ㅏ」を付けて「ㅏ」と表記します。

(1) 「子音+母音」

- ① 左右: ㅇ [ø] + ㅏ [ja] = ㅏ [ja]
 ② 上下: ㅋ [k] + ㅓ [u] = ㅓ [ku]

① 左右



② 上下



(2) 「子音+母音+子音(パッチム)」

- ③ 左右+パッチム: ㅇ [h] + ㅏ [a] + ㄴ [n] = ㅏ [han]
 ④ 上下+パッチム: ㅋ [k] + ㅓ [u] + ㄹ [l] = ㅓ [kul]

③ 左右+パッチム



④ 上下+パッチム



1-6 韓国語の特徴

(1) 語順

語順は「主語+目的語+動詞」の順で日本語とほぼ同じです。名詞の後ろに助詞をつけることや語尾の活用など文法の仕組みが日本語とよく似ています。

저는	대학에서	한국어를	공부하고	있습니다
私は	大学で	韓国語を	勉強して	います

(2) 単語

単語は、固有語、漢字語、外来語で構成されています。漢字語の読みは、韓国語では漢字一字につき基本的に一つの「音読み」だけになります。漢字一字の読み方を知っておくと日本語の漢字語の知識を使って、語彙を増やすことができます。

- ① 固有語: 우리 我々、여기 ここ、오빠 兄
 ② 漢字語: 사회 社会、회사 会社、가구 家具
 ③ 外来語: 뉴스 ニュース、호텔 ホテル

(3) 敬語

日本語と同様、丁寧語や尊敬語があります。歳や上下関係等で表現を使い分けます。

가니?	갑니까?	가십니까?
行くの?	行きますか?	行かれますか?

(4) 分かち書きと句読点

分かち書きとは、単語と単語の間にスペースを入れて書くことを言います。ただし、助詞や語尾が単語の後ろに続く場合は先の文字につけて書きます。また、文章の終わりには「。」ではなく「.」を書きます。

여기에 김치가 있어요.
 (ここにキムチがあります。)

文字と発音 (1)

「ハングル」の文字は、母音字 21 個(基本母音字 10 個、合成母音字 11 個)、子音字 19 個(基本子音字 14 個、濃音子音字 5 個)があります。

1-2

2-1 基本母音字 10 個

母音字	表記	発音の仕方	書く練習
①	[a]	아 「あ」とほぼ同じ。	아 아
②	[ja]	야 「や」とほぼ同じ。	야 야
③	[ə]	어 「あ」の口の形にして「お」と発音。	어 어
④	[jə]	여 「や」の口の形にして「よ」と発音。	여 여
⑤	[o]	오 唇を丸めて突き出して「お」と発音。	오 오
⑥	[jo]	요 「よ」とほぼ同じ。	요 요
⑦	[u]	우 唇を丸めて突き出して「う」と発音。	우 우
⑧	[ju]	유 「ゆ」とほぼ同じ。	유 유
⑨	[ɯ]	으 口を横に引いて「う」と発音。	으 으
⑩	[i]	이 「い」とほぼ同じ。	이 이

- 書き順は、左から右へ、上から下へと書く。
- 母音字の表記は、「子音 + 母音」の組み合わせで書くが、最初の子音字「ㅇ」は無音。
- 「ㅏ, ㅑ」と「ㅓ, ㅕ」の発音に注意。

練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせ書いてみましょう。[]の中は発音記号を入れてください。(1-2)

아	야	어	여	오	요	우	유	으	이
[a]	[ja]	[ə]	[jə]	[o]	[jo]	[u]	[ju]	[ɯ]	[i]
아	야	어	여	오	요	우	유	으	이
[]	[]	[ə]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[ɯ]	[]
[]	[]	[]	[jə]	[]	[]	[]	[]	[]	[]

練習 2 次のハングルを読んでみましょう。(1-3)

- ① 아어이 이아어 오우이 ② 오우으 아오어 이우으
- ③ 아야어여 오요우유 ④ 오요어여 이우유으

練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。(1-4)

- ① 아이 子供 _____ ② 이유 理由 _____
- ③ 오이 キュウリ _____ ④ 여우 狐 _____
- ⑤ 우유 牛乳 _____ ⑥ 우아 優雅 _____
- ⑦ 여유 余裕 _____ ⑧ 여야 与野(党) _____

練習 4 発音を聞いて正しい方に○を付けましょう。(1-5)

- ① 아 어 ② 오 우 ③ 으 이 ④ 우 으
- ⑤ 어 오 ⑥ 여 요 ⑦ 유 우 ⑧ 으 오

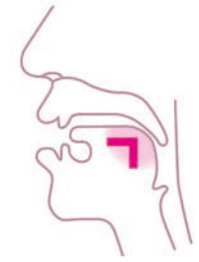
2-2 基本子音字 14個

子音だけでは発音できないので、ここでは母音「ㅏ」をつけた形で練習します。

子音字	子音+ㅏ	発音の仕方	書く練習	
ㄱ	[k/g]	가	語頭では「か」、母音間では「が」とほぼ同じ。	가 가
ㄴ	[n]	나	「な」とほぼ同じ。	나 나
ㄷ	[t/d]	다	語頭では「た」、母音間では「だ」とほぼ同じ。	다 다
ㄹ	[r, l]	라	「ら」とほぼ同じ。パッチムの場合は [l] の発音。	라 라
ㅁ	[m]	마	「ま」とほぼ同じ。	마 마
ㅂ	[p/b]	바	語頭では「ば」、母音間では「ば」とほぼ同じ。	바 바
ㅅ	[s/ʃ]	사	「さ」とほぼ同じ。[i] の母音の前では [ʃi] と発音。	사 사
ㅇ	[ø, ŋ]	아	初声は「無音」、パッチムの場合は「ん」とほぼ同じ。	아 아
ㅈ	[tʃ/dʒ]	자	語頭では「ちゃ」、母音間では「ぢゃ」とほぼ同じ。	자 자
ㅊ	[tʃʰ]	차	息を激しく出しながら「ちゃ」。	차 차
ㅋ	[kʰ]	카	息を激しく出しながら「か」。	카 카
ㅌ	[tʰ]	타	息を激しく出しながら「た」。	타 타
ㅍ	[pʰ]	파	息を激しく出しながら「ぱ」。	파 파
ㅎ	[h]	하	「は」とほぼ同じ。	하 하

(1) 「ㄱ, ㅋ」: 舌根を上^{なんこうがい}の軟口蓋につけて出す音のグループ

子音字	子音+ㅏ	書く練習
ㄱ	[k/g]	가 가 가
ㅋ	[kʰ]	카 카 카



練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせさせて書いてみましょう。[] に発音記号を入れてみましょう。

가	갸	거	겨	고	교	구	규	그	기
[]	[]	[kə]	[]	[]	[]	[]	[]	[ku]	[]
카	카	커	켜	코	쿄	쿠	큐	크	키
[kʰa]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[kʰju]	[]	[]

練習 2 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 가 거 고 구 그 기 겨 교 ② 카 커 코 쿠 크 키 커 교
- ③ 가 카 기 키 거 코 구 크 ④ 고 커 쿠 카 크 기 커 커

練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 고기 肉 _____ ② 야구 野球 _____
- ③ 이거 これ _____ ④ 가구 家具 _____
- ⑤ 코 鼻 _____ ⑥ 쿠키 クッキー _____
- ⑦ 커요 大きいです _____ ⑧ 켜요 点けます _____

発音の変化【有声音化】: 「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」の子音は母音と母音の間で有声音化する。

例 고기 肉 [ko-ki] → [kogi]

1-11 (2) 「ㄴ, ㄷ, ㄹ」: 舌先を上歯につけて出す音のグループ

子音字	子音+ト	書く練習		
ㄴ	[n]	나	나	나
ㄷ	[t/d]	다	다	다
ㄹ	[tʰ]	타	타	타
ㄹ	[r, l]	라	라	라



1-12 練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせさせて書いてみましょう。[] に発音記号を入れてみましょう。

나	냐	너	녀	노	뇨	누	뉴	느	니
[na]	[]	[]	[njə]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
다	다	더	दै	도	됴	두	듀	드	디
[]	[]	[]	[]	[to]	[]	[]	[]	[tu]	[]
타	타	터	दै	토	됴	투	튜	트	티
[tʰa]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[tʰju]	[]	[]
라	라	러	려	로	료	루	류	르	리
[ra]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[ri]

1-13 練習 2 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 나 너 노 누 느 니 뇨 뉴
- ② 다 더 도 두 드 디 너 도
- ③ 타 터 토 투 트 티 두 트
- ④ 라 러 로 루 르 리 려 료

1-14 練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 어느 どの _____
- ② 나라 国 _____
- ③ 누구 誰 _____
- ④ 구두 靴 _____
- ⑤ 다리 橋/脚 _____
- ⑥ 노트 ノート _____
- ⑦ 카드 カード _____
- ⑧ 라디오 ラジオ _____

(3) 「ㅁ, ㅂ, ㅍ」: 唇を閉じて出す音のグループ

1-15

子音字	子音+ト	書く練習		
ㅁ	[m]	마	마	마
ㅂ	[p/b]	바	바	바
ㅍ	[pʰ]	파	파	파



練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせさせて書いてみましょう。[] に発音記号を入れてみましょう。

마	마	머	며	모	묘	무	뮤	므	미
[]	[mja]	[]	[]	[]	[mjo]	[]	[]	[]	[]
바	바	버	벼	보	뵤	부	뷰	브	비
[]	[]	[pə]	[]	[]	[]	[pu]	[]	[]	[]
파	파	퍼	펴	포	표	푸	퓨	프	피
[]	[]	[]	[pʰjə]	[]	[]	[]	[]	[]	[pi]

練習 2 次のハングルを読んでみましょう。

1-17

- ① 마 머 모 무 므 미 뮤 며
- ② 바 버 보 부 브 비 뵤 벼
- ③ 파 퍼 포 푸 프 피 펴 표
- ④ 부 퍼 무 브 모 피 마 벼

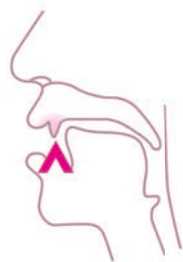
練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。

1-18

- ① 고구마 サツマイモ _____
- ② 머리 頭 _____
- ③ 부부 夫婦 _____
- ④ 나비 チョウ _____
- ⑤ 피아노 ピアノ _____
- ⑥ 커피 コーヒー _____
- ⑦ 마트 スーパー _____
- ⑧ 포도 ブドウ _____

1-19 (4) 「人, ㅅ, ㅈ」: 歯と歯茎の間から出す音のグループ

子音字	子音+ト	書く練習		
ㅅ	[s/ʃ]	사	사	사
ㅆ	[tʃ/dʒ]	차	차	차
ㅈ	[tʃʰ]	차	차	차



1-20 (練習 1) 「子音字 + 母音字」を組み合わせて書いてみましょう。[]に発音記号を入れてみましょう。

사	샤	서	셔	소	쇼	수	슈	스	시
[]	[]	[sɔ]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[ʃi]
자	쟈	저	져	조	죠	주	쥬	즈	지
[tʃa]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[tʃu]	[]
차	챠	처	쳐	초	쵸	추	쥬	츠	치
[]	[]	[]	[]	[tʃʰo]	[]	[tʃʰu]	[]	[]	[]

1-21 (練習 2) 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 사서소수 스시샤쇼 ② 자저조주 즈지서저
 ③ 차처초추 츠치조쳐 ④ 조처추스 주차소자

1-22 (練習 3) 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 도시 都市 _____ ② 뉴스 ニュース _____
 ③ 사자 ライオン _____ ④ 주소 住所 _____
 ⑤ 주차 駐車 _____ ⑥ 조사 調査 _____
 ⑦ 고추 唐辛子 _____ ⑧ 치마 スカート _____

1-23 (5) 「ㅇ, ㅎ」: 喉から出す音のグループ

1-23

子音字	子音+ト	書く練習		
ㅇ	[ø, ŋ]	아	아	아
ㅎ	[h]	하	하	하



1-24

練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせて書いてみましょう。[]に発音記号を入れてみましょう。

아	야	어	여	오	요	우	유	으	이
[a]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[ɯ]	[]
하	햐	허	혀	호	효	후	휴	흐	히
[]	[hja]	[]	[]	[]	[hjo]	[]	[]	[]	[]

練習 2 次のハングルを読んでみましょう。

1-25

- ① 아하어허 오호우후 ② 흐히호허 오허우흐
 ③ 오호유휴 야햐여혀 ④ 유후흐히 효오휴우

練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。

1-26

- ① 아버지 父 _____ ② 어머니 母 _____
 ③ 아니요 いいえ _____ ④ 하나 1つ _____
 ⑤ 하마 カバ _____ ⑥ 허리 腰 _____
 ⑦ 오후 午後 _____ ⑧ 휴가 休暇 _____

歌ってみましょう①

가나다라 노래

가 나 다 라 마 바 사 아 자 차 카 타 파 하

(6) 「子音字+母音字」を組み合わせて書いてみましょう。

母音 子音	ㅏ [a]	ㅑ [ja]	ㅓ [ɔ]	ㅕ [jɔ]	ㅗ [o]	ㅛ [jo]	ㅜ [u]	ㅠ [ju]	ㅡ [ɯ]	ㅣ [i]
ㄱ [k/g]		가								
ㄴ [n]										
ㄷ [t/d]										
ㄹ [r, l]		랴								
ㅁ [m]										
ㅂ [p/b]										
ㅅ [s/ʃ]										
ㅇ [ø, ŋ]										
ㅈ [tʃ/dʒ]								쥬		
ㅊ [tʃʰ]		차								
ㅋ [kʰ]										
ㅌ [tʰ]										
ㅍ [pʰ]						표				
ㅎ [h]										

2-3 濃音子音字 5個

基本子音字とは別に濃音という子音があります。濃音は息を全く出さずに喉を緊張させて発音します。

	子音字	子音+ト	発音の仕方	書く練習
①	ㄱ	까	「まっか」の「っか」のように。	까 까
②	ㄷ	따	「あっだ」の「っだ」のように。	따 따
③	ㅂ	빠	「はっば」の「っば」のように。	빠 빠
④	ㅅ	싸	「あっさり」の「っさ」のように。	싸 싸
⑤	ㅈ	짜	「ほっちゃり」の「っちゃ」のように。	짜 짜

練習 1 「子音字 + 母音字」を組み合わせて書いてみましょう。[] に発音記号を入れてみましょう。

까	까	꺼	껴	꼬	쿄	꾸	규	끄	끼
[[?] ka]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[[?] kju]	[]	[]
따	따	떠	껴	또	톄	뚜	튜	뜨	띠
[]	[]	[[?] ta]	[]	[]	[[?] tjo]	[]	[]	[]	[]
빠	빠	빼	껴	뽀	뽄	뿌	뿌	쁘	삐
[]	[]	[]	[]	[[?] po]	[]	[]	[]	[[?] puw]	[]
싸	싸	써	껴	쏘	쇼	쑤	쑤	쓰	씨
[]	[[?] sja]	[]	[]	[]	[]	[[?] su]	[]	[]	[]
짜	짜	저	껴	쪄	쪄	쑤	쑤	쯔	찌
[]	[]	[]	[[?] tja]	[]	[]	[]	[]	[[?] tʃw]	[]

濃音子音字の中で「꼬, 규, 따, 떠, 또, 빼, 뽀, 뿌, 싸, 써, 쑤, 쑤, 쓰, 쑤」などは韓国語の単語として使わないが、外来語の表記には使うこともある。

1-30 **練習 2** 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 까 꺼 떠 또 뽀 뿌 쑤 씨 ② 짜 찌 꼬 구 뚜 뜨 뽀 빠
 ③ 씨 쏘 쫘 쑤 쓰 끼 뽀 찌 ④ 꺼 띠 찌 꼬 빠 두 싸 띠

1-31 **練習 3** 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 아까 さっき _____ ② 토끼 ウサギ _____
 ③ 이따가 後で _____ ④ 따로 別々に _____
 ⑤ 오빠 兄 _____ ⑥ 비싸요 高いです _____
 ⑦ 짜요 塩辛いです _____ ⑧ 가짜 偽物 _____

1-32 **練習 4** 発音を聞いて正しい方に○を付けましょう。

- ① 가다 行く 까다 (皮を)むく ② 싸다 安い 사다 買う
 ③ 타다 乗る 따다 取る ④ 피자 피자 비자 피자
 ⑤ 도끼 斧 토끼 ウサギ ⑥ 지다 負ける 찌다 蒸す
 ⑦ 주다 あげる 추다 踊る ⑧ 차다 冷たい 자다 寝る



2-4 子音字のまとめ

(1) 発音の特徴からの分類

子音字		発音の仕方
平音	ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㄴ, ㅈ	口から息を軽く出す音。
激音	ㅋ, ㅌ, ㅍ, ㅊ, ㅅ	口から息を強く吐き出す音。
濃音	ㄲ, ㄸ, ㅃ, ㅆ, ㅉ	息を出さずに喉を詰まらせて発音。
鼻音	ㄴ, ㄹ, (ㅇ)	息が鼻から抜ける音。(ㅇ)はパッチムでは鼻音。
流音	ㄹ	舌尖を軽く弾いて出す音。

(2) 平音・激音・濃音の区別

平音	ㄱ	ㄷ	ㅂ	ㄴ	ㅈ	
	[k/g]	[t/d]	[p/b]	[s/ʃ]	[tʃ/dʒ]	
激音	ㅋ	ㅌ	ㅍ		ㅊ	ㅅ
	[kʰ]	[tʰ]	[pʰ]		[tʃʰ]	[s]
濃音	ㄲ	ㄸ	ㅃ	ㅆ	ㅉ	
	[ʔk]	[ʔt]	[ʔp]	[ʔs]	[ʔtʃ]	

練習 1 平音・激音・濃音を区別しながら発音してみましょう。

1-33

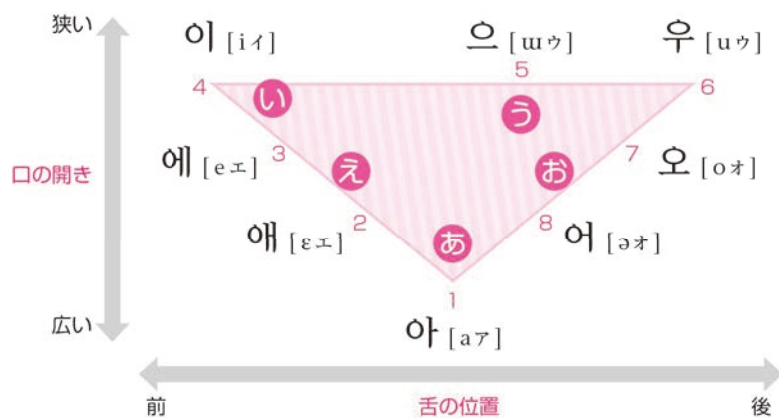
	平音	激音	濃音
①	가구 家具	카드 カード	까치 カササギ
②	다리미 アイロン	타조 ダチョウ	따로 別々に
③	바지 スボン	파도 波	빠르다 早い
④	사이 伸		싸우다 けんかする
⑤	자두 スモモ	차트 チャート	짜요 塩辛いです

2-5 合成母音字 11 個

子音字		標記	発音の仕方	書く練習	
①	ㅏ	(ㅏ + ㅣ)	[ɛ]	애	애
②	ㅓ	(ㅓ + ㅣ)	[jɛ]	애	애
③	ㅑ	(ㅑ + ㅣ)	[e]	에	에
④	ㅕ	(ㅑ + ㅣ)	[je]	에	에
⑤	ㅘ	(ㅘ + ㅏ)	[wa]	와	와
⑥	ㅙ	(ㅘ + ㅏ)	[wɛ]	왜	왜
⑦	ㅚ	(ㅚ + ㅣ)	[we]	외	외
⑧	ㅜ	(ㅜ + ㅏ)	[wɔ]	워	워
⑨	ㅞ	(ㅜ + ㅏ)	[we]	웨	웨
⑩	ㅠ	(ㅜ + ㅣ)	[wi]	위	위
⑪	ㅡ	(ㅡ + ㅣ)	[wi]	의	의

合成母音は似ている発音が3種類ある。「ㅏ, ㅑ」、「ㅓ, ㅕ」、そして「ㅙ, ㅚ, ㅞ」が同じように発音される。

母音の三角図



練習 1 発音記号通りにハングルに直し、発音してみましょう。

애				배				태	
[ɛ]	[kɛ]	[kʰɛ]	[mɛ]	[pɛ]	[pʰɛ]	[nɛ]	[tɛ]	[tʰɛ]	[rɛ]
		채			때				
[sɛ]	[tʃɛ]	[tʃʰɛ]	[hɛ]	[ʔkɛ]	[ʔtɛ]				
애									
[je]	[kje]	[tʃje]							
에					페				
[e]	[ke]	[kʰe]	[me]	[pe]	[pʰe]	[ne]	[te]	[tʰe]	[re]
				계					
[se]	[tʃe]	[tʃʰe]	[he]	[ʔke]	[ʔte]				
예		레							
[je]	[kje]	[rje]	[hje]						
와				좌					
[wa]	[kwa]	[nwa]	[pwa]	[tʃwa]	[hwa]				

練習 2 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 애 에 예 애 와 에 애 예 ② 게 네 해 때 예 배 과 계
- ③ 제 와 봐 때 세 개 화 네 ④ 내 배 체 레 대 계 깨 놔

練習 3 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 개 犬 _____ ② 계 カニ _____
- ③ 노래 歌 _____ ④ 얘기 話 _____
- ⑤ 메모 メモ _____ ⑥ 주세요 ください _____
- ⑦ 네/예 はい _____ ⑧ 시계 時計 _____
- ⑨ 사과 リンゴ _____ ⑩ 봐요 見ます _____

練習 4 発音記号通りにハングルに直し、発音してみましょう。

왜									
[we]	[kwe]	[twe]							
외			되						회
[we]	[kwe]	[nwe]	[twe]	[t ^h we]	[rwe]	[mwe]	[pwe]	[t ^h we]	[hwe]
위									
[wə]	[mwə]	[twə]	[t ^h wə]						
웨									
[we]	[kwe]	[hwe]							
위				쥐					
[wi]	[kwi]	[twi]	[t ^h wi]	[swi]	[t ^h wi]	[t ^h wi]	[hwi]		
의		떡							
[ui]	[hui]	[t ^h ui]							

「의」の発音の区別

- ①語頭ではそのまま [wi] と発音。 例 의사 医者 → [의사]、의자 椅子 → [의자]
- ②語中と子音を伴う場合は [i] と発音。 例 예의 礼儀 → [예이]、희망 希望 → [히망]
- ③助詞「の」の意味で使われる場合は [e] と発音。 例 나의 모자 私の帽子 → [나에 모자]

練習 5 次のハングルを読んでみましょう。

- ① 왜 과 왜 돼 외 뇌 되 회 ② 위 뭐 뒤 쥐 웨 휘 웨 귀
- ③ 위 귀 뒤 쉬 쥐 취 튀 휘 ④ 의 희 떡 외 왜 외 웨 위

練習 6 単語を読みながら書いてみましょう。

- ① 왜요? なぜですか _____
- ② 돼지 ブタ _____
- ③ 회사 会社 _____
- ④ 최고 最高 _____
- ⑤ 워드 ワード _____
- ⑥ 뭐예요? 何ですか _____
- ⑦ 웨이터 ウェイター _____
- ⑧ 가위 ハサミ _____
- ⑨ 귀 耳 _____
- ⑩ 의사 医者 _____
- ⑪ 의자 椅子 _____
- ⑫ 회의 会議 _____

聞いてみましょう

次の単語を聞いて _____ の中を正しく埋めましょう。

① 코ヒー 	②時計 	③歌 	④唐辛子 
피 _____	시 _____	노 _____	고 _____
⑤耳 	⑥頭 	⑦腰 	⑧脚 
_____ 리	_____ 리	_____ 리	_____ 리
⑨ 초우 	⑩ 우사기 	⑪ 부타 	⑫ 다초우 
나 _____	토 _____	지 _____	타 _____
⑬ 링고 	⑭ 브ドウ 	⑮ 사쯔마이모 	⑯ 쿡키어 
사 _____	_____ 도	_____ 마	쿠 _____
⑰ 母 	⑱ 父 	⑲ 兄 	⑳ 医者 
어 _____ 니	아 _____ 지	오 _____	_____ 사

文字と発音 (2)

3-1 パッチム(終声)7種類

		パッチムの種類		表記	発音の仕方
(1) 音が響くグループ	①	ㄴ [n]	ㄴ	안 [an]	「あんない」の「あん」のように舌先を上 の歯茎の裏に付けて鼻から息を出して 発音。
	②	ㅁ [m]	ㅁ	암 [am]	「あんま」の「あん」のように口を閉じ て鼻から息を出して発音。
	③	ㅇ [ŋ]	ㅇ	앙 [aŋ]	「あんかけ」の「あん」のように舌の奥 で喉を塞いで鼻から息を出して発音。
	④	ㄹ [ɾ]	ㄹ	알 [al]	舌先を上歯茎の裏側に付けて舌の両 側から息を出して発音。
(2) 音が消えるグループ	⑤	ㄱ [k]	ㄱ, ㅋ, ㆁ	악 [ak]	「あっか」の「あっ」のように舌の奥で 息を止めて発音。
	⑥	ㅂ [p]	ㅂ, ㅃ	압 [ap]	「あっぷ」の「あっ」のように口を閉じ たまま息を止めて発音。
	⑦	ㅅ [t]	ㅅ, ㅆ, ㅈ, ㅉ, ㅊ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅟ, ㅞ, ㅟ, ㅠ	알 [at]	「あつた」の「あつ」のように舌先を上 歯茎の裏に付けて息を止めて発音。

▶ パッチムㄴ, ㅁ, ㅇはすべて日本語の「ん」にあたり、発音の区別に注意。

▶ パッチムㄱ [k], ㅂ [p], ㅅ [t]は詰まらせて発音するので、破裂しないことに注意。

(1) 音が響くグループ4種類「ㄴ, ㅁ, ㅇ, ㄹ」

練習 1 次の単語を4回ずつ書きながら、発音してみましょう。

1-42

・パッチム [n] : ㄴ				
손 [son]	산 [san]	돈 [ton]	단어 [tanə]	언니 [ənni]
손 手	산 山	돈 お金	단어 単語	언니 姉(妹からみた)
・パッチム [m] : ㅁ				
밤 [pam]	봄 [pom]	여름 [jərum]	김치 [kimtʃi]	마음 [maum]
밤 夜	봄 春	여름 夏	김치 キムチ	마음 心
・パッチム [ŋ] : ㅇ				
빵 [ʔpan]	형 [hjəŋ]	상추 [saŋtʃu]	사랑 [saraŋ]	공부 [koŋbu]
빵 パン	형 兄(弟からみた)	상추 サンチュ	사랑 愛	공부 勉強
・パッチム [ɾ] : ㄹ				
물 [mul]	갈비 [kalbi]	눈물 [nunmul]	겨울 [kjəul]	일본 [ilbon]
물 水	갈비 カルビ	눈물 涙	겨울 冬	일본 日本

▶ 発音の変化【連音化】

①パッチムの直後の初声に「ㅇ」が続くと、そのパッチムを「ㅇ」の所に移動させて発音。

例 단어 単語 → [다너], 산이 山が → [사니]

②パッチム「ㅇ」は、直後の初声に「ㅇ」が続くと連音しない。

例 영어 英語 → [영어], 고양이 ネコ → [고양이]

練習 2 次の単語を読んで、3回ずつ書いてみましょう。

① 동생 妹・弟	② 노래방 カラオケ店	③ 이름 名前
④ 일본어 日本語	⑤ 콜라 コーラ	⑥ 선생님 先生
⑦ 손님 お客様	⑧ 필통 筆箱	⑨ 자전거 自転車
⑩ 운동 運動	⑪ 지하철 地下鉄	⑫ 친구 友達
⑬ 교실 教室	⑭ 화장지 トイレットペーパー	⑮ 침대 ベッド
⑯ 붕어빵 たい焼き	⑰ 화장실 トイレ	⑱ 장미バラ
⑲ 김치 キムチ	⑳ 전화 電話	㉑ 영화 映画

練習 3 下の表の中に、練習 2 で学んだ単語が「동생」以外に 12 個あります。全部探して囲んでみましょう。書く欄には探した単語と意味を書いてみましょう。

동	일	본	어	친	자
전	생	편	이	구	전
화	장	지	름	침	거
장	미	노	래	방	대
실	손	님	지	하	철

書く欄 例 동생 妹・弟

동생의 'ㅅ'은 'ㅅ'과 'ㅆ'로 쓰인다. 'ㅅ'은 'ㅆ'보다 'ㅅ'이 더 작고, 'ㅆ'은 'ㅅ'보다 'ㅆ'이 더 크다. 'ㅅ'은 'ㅆ'보다 'ㅅ'이 더 작고, 'ㅆ'은 'ㅅ'보다 'ㅆ'이 더 크다.

(2) 音が消えるグループ3種類「ㄱ, ㅂ, ㄷ」

練習 1 次の単語を4回ずつ書きながら、発音してみましょう。

・パッチム [ㄱ] で読まれる種類: ㄱ, ㅋ, ㆁ				
약 [jak]	역 [jak]	떡 [tək]	밖 [pak]	부엌 [puək]
약 薬	역 駅	떡 餅	밖 外	부엌 台所
・パッチム [ㅂ] で読まれる種類: ㅂ, ㅃ				
입 [ip]	밥 [paɸ]	집 [tɕip]	김밥 [kimɸpaɸ]	앞 [ap]
입 口	밥 ご飯	집 家	김밥 キンパ	앞 前
・パッチム [ㄷ] で読まれる種類: ㄷ, ㅌ, ㅍ, ㅍ, ㅌ, ㅍ, ㅌ, ㅍ				
곧 [kot]	듣다 [tuɸtɸta]	밭 [pat]	끝 [kɸut]	옷 [ot]
곧 すぐ	듣다 聞く	밭 畑	끝 終わり	옷 服
있다 [itɸta]	맛있다 [masitɸta]	낮 [nat]	꽃 [kɸot]	좋다 [tɸotɸa]
있다 ある/いる	맛있다 美味しい	낮 昼	꽃 花	좋다 良い

発音の変化【濃音化】: パッチム [ㄱ][ㅂ][ㄷ] + 初声「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅌ, ㅍ, ㅍ, ㅌ, ㅍ」
⇒初声が [ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅌ, ㅍ] に変わる。

- ①パッチム [ㄱ]: 例 식당 食堂 → [식**ㅁ**], 숙제 宿題 → [숙**ㅆ**], 학교 学校 → [학**ㅆ**]
- ②パッチム [ㅂ]: 例 입다 着る → [입**ㅃ**], 입장 入場 → [입**ㅃ**], 접시 お皿 → [접**ㅃ**]
- ③パッチム [ㄷ]: 例 숟가락 スプーン → [숟**ㅌ**], 옷장 タンス → [옷**ㅌ**]

発音の変化【激音化】: パッチム [ㄱ][ㅂ][ㄷ] + 初声「ㄱ」 / パッチム「ㄱ」 + 初声「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅌ, ㅍ」
⇒初声が [ㅋ, ㅌ, ㅍ, ㅌ] に変わる。

例 축하 祝賀 → [추**ㅋ**], 입학 入学 → [이**ㅌ**], 좋다 良い → [조**ㅌ**]

練習 2 次の単語を読んで、3回ずつ書いてみましょう。

① 한국 韓国	② 책 本	③ 가족 家族
④ 연습 練習	⑤ 숟가락 スプーン	⑥ 젓가락 箸
⑦ 무릎 膝	⑧ 수업 授業	⑨ 도시락 お弁当
⑩ 컵 コップ	⑪ 약속 約束	⑫ 숙제 宿題
⑬ 식당 食堂	⑭ 인터넷 インターネット	⑮ 꽃집 花屋
⑯ 학교 学校	⑰ 학생 学生	⑱ 맛집 グルメ店

練習 3 下の表の中に、練習 2 で学んだ単語が「한국」以外に 12 個あります。全部探して囲んでみましょう。書く欄には探した単語と意味を書いてみましょう。

한	학	교	인	식	제
수	국	쪽	터	약	당
컵	업	책	넷	윈	속
맛	무	순	가	락	꽃
집	릎	도	시	락	집

書く欄 例 한국 韓国

匹 担 '한글' '김치' '김' '김치' '배' '배' '플러그' '타이프' '호' '리' '인사' '모'

3-2 二重パッチム 11 個

左右の形が異なる二重パッチムは 11 個あり、二つのパッチムのうち左右どちらか一つだけを発音します。左側のパッチムを発音するものが 8 個、右側のパッチムを発音するものが 3 個あります。

- ・左側の子音を発音する場合：ㅌ, ㅍ, ㄹ, ㄷ, ㄱ, ㅈ, ㅊ, ㅅ
- ・右側の子音を発音する場合：ㄹ, ㄷ, ㅈ

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
ㅌ	ㅍ	ㄹ	ㄷ	ㅈ	ㅊ	ㅅ	ㅌ	ㅍ	ㄹ	ㄷ

練習 1 次の単語を 4 回ずつ書きながら、発音してみましょう。

・左側の子音を発音する

앉다 [안따] 座る	많다 [만타] 多い
여덟 [여덜] 8つ	넓다 [널따] 広い
싫다 [실타] 嫌だ	값 [갑] 値段
없다 [업따] ない/いない	읽고 [일꼬] 読んで

・右側の子音を発音する

닭 [닥] 鶏	읽다 [익따] 読む
삶 [삼] 人生	젊다 [점따] 若い

例外 1. パッチム「ㄹ」の直後に初声「ㄱ」が来ると、パッチムの右側の「ㄹ」で読み、初声の「ㄱ」は濃音化する。

例 읽고 読んで → [일꼬]、맑고 晴れて → [말꼬]

例外 2. パッチム「ㄹ」の中で「밟다 踏む」は右側の「ㅍ」で読むことに注意。

例 밟다 踏む → [밥따]

【二重パッチムの発音変化】

発音変化	内容	例
連音化	二重パッチムの直後に初声「ㅇ」が続くと、右側のパッチムだけを「ㅇ」の所に移動させて発音する。	앉아요 [안자요] 座ります 젊어요 [절머요] 若いです
濃音化	二重パッチム(ㄹㅇ, ㄷㅇを除く)の直後に初声「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」が続くと、初声が「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」に変わる。	앉다 [안따] 座る 젊다 [절따] 若い
激音化	二重パッチム「ㄹㅇ, ㄷㅇ」の直後に初声「ㄱ, ㄷ, ㅂ, ㅅ」が続くと、初声が「ㅋ, ㆁ, ㅍ, ㅌ」に変わる。	많다 [만타] 多い 싫다 [실타] いやだ



練習 2 次の単語を発音通りにハングルで書き、読んでみましょう。

例 젊다 若い ⇒ [절따]

- | | | | |
|---------|------------------|---------|------------------|
| ① 값 値段 | ⇒ [] | ② 닭 鶏 | ⇒ [] |
| ③ 여덟 8つ | ⇒ [] | ④ 짧다 短い | ⇒ [] |
| ⑤ 읽다 読む | ⇒ [] | ⑥ 앉다 座る | ⇒ [] |

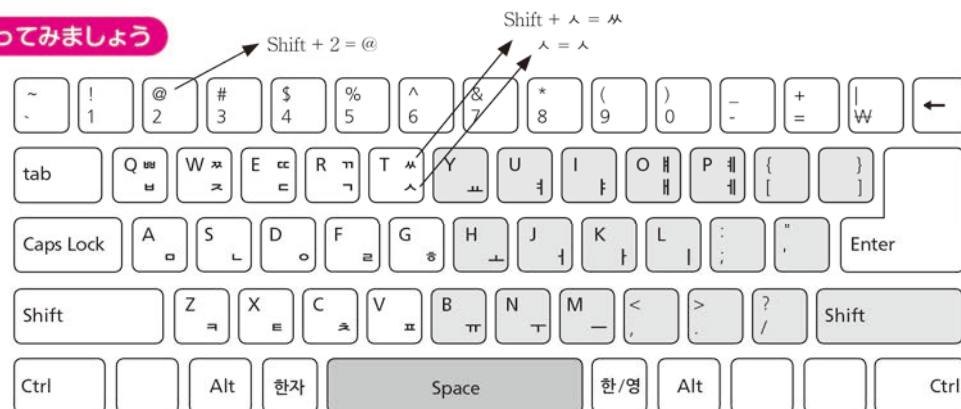


練習 3 次の単語を発音通りにハングルで書き、読んでみましょう。

例 삶아요 茹めます ⇒ [살마요]

- | | | | |
|------------|------------------|------------|------------------|
| ① 넓어요 広いです | ⇒ [] | ② 앉아요 座ります | ⇒ [] |
| ③ 짧아요 短いです | ⇒ [] | ④ 읽어요 読みます | ⇒ [] |
| ⑤ 젊어요 若いです | ⇒ [] | ⑥ 밟아요 踏みます | ⇒ [] |

使ってみましょう



話してみましょう

1	안녕하세요? 안녕하세요?	こんにちは。／おはようございます。 ／こんばんは。
2	만나서 반가워요. 만나서 반가워요.	お会いできてうれしいです。
3	안녕히 가세요. 안녕히 가세요.	さようなら。(去っていく人に)
4	안녕히 계세요. 안녕히 계세요.	さようなら。(残っている人に)
5	잘했어요. 잘했어요.	よくできました。
6	감사합니다. 감사합니다.	ありがとうございます。
7	그래요? 그래요?	そうですね。
8	맞아요? 맞아요?	合っていますか。
9	미안합니다. 미안합니다.	すみません。
10	아니에요. 아니에요.	いいえ。／違います。
11	괜찮아요. 괜찮아요.	大丈夫です。
12	A: 알았어요? 알았어요? B1: 네, 알았어요. 네, 알았어요. B2: 아뇨, 모르겠어요. 아뇨, 모르겠어요.	分かりましたか。 はい、分かりました。 いいえ、分かりません。

仮名のハングル表記

あ	ア	い	이	う	우	え	에	お	오	や	야	ゆ	유	よ	요
か	가(カ)	き	기(キ)	く	구(ク)	け	게(ケ)	こ	고(コ)	きゃ	가(カ)	きゅ	규(キュ)	きょ	교(コ)
さ	사	し	시	す	스	せ	세	そ	소	しゃ	샤	しゅ	슈	しよ	쇼
た	다(タ)	ち	지(チ)	つ	쓰	て	테(テ)	と	토(ト)	ちゃ	차(チャ)	ちゅ	추(チュ)	ちよ	조(ジョ)
な	나	に	니	ぬ	누	ね	네	の	노	にゃ	냐	にゅ	뉴	によ	뇨
は	하	ひ	히	ふ	후	へ	헤	ほ	호	ひゃ	하	ひゅ	휴	ひよ	효
ま	마	み	미	む	무	め	메	も	모	みゃ	마	みゅ	뮤	みよ	묘
や	야			ゆ	유			よ	요	—	—	—	—	—	—
ら	라	り	리	る	루	れ	레	ろ	로	りゃ	랴	りゅ	류	りよ	료
わ	와							を	오						
が	가	ぎ	기	ぐ	구	げ	게	ご	고	ぎゃ	가	ぎゅ	규	ぎょ	교
ざ	자	じ	지	ず	즈	ぜ	제	ぞ	조	じゃ	자	じゅ	주	じよ	조
だ	다	ぢ	지	づ	즈	で	데	ど	도	—	—	—	—	—	—
ば	바	び	비	ぶ	부	べ	베	ぼ	보	びゃ	바	びゅ	뷰	びよ	뷰
ぱ	파	ぴ	피	ぷ	푸	ぺ	페	ぽ	포	ぴゃ	파	ぴゅ	퓨	ぴよ	표
ン		ㄴ (パッチム)													
ッ (促音)		ㅇ (パッチム)													

- 二つ並べてあるものは、語頭では「平音」、語中では「激音」で表記する。
- 長音は表記しない。
- 「す・ず・つ・づ」の表記に「스・즈・쓰・즈」を当てる。
- 「ぎ・ず・ぜ・ぞ」の表記には「자・즈・제・조」を当てる。
- 「ン」はパッチム「ㄴ」、促音「ッ」はパッチム「ㅇ」と表記する。

練習 1 例にならって、日本の地名・人名をハングルで書いてみましょう。

例 川崎 ⇒ 가와사키	例 高田 ⇒ 다카타
① 名古屋 ⇒	② 鈴木 ⇒
③ 大阪 ⇒	④ 安藤ゆきな ⇒
⑤ 岐阜 ⇒	⑥ 服部ふみや ⇒

練習 2 次のハングルを読んで「かな」で書いてみましょう。

곤니치와. 와타시와 무라카미 하루키데스. 삿포르니 슌데 이마스.
⇒

데와, 미나산모 지분노 나마에 나도오 가이테 미마쇼!
⇒

練習 3 日本語をハングルで書いてみましょう。

	ひらがな	ハングル
① 自分の名前		
② 大学名		
③ 住んでいる町		
④好きなことば		

練習 4 次の県の県庁所在地はどこでしょうか。答えを①のようにハングルで書いて、隣の人と答え合わせをしてみましょう

① Q: 愛知県 ⇒ A: 나고야 (名古屋)	② Q: 沖縄県 ⇒
③ Q: 福岡県 ⇒	④ Q: 広島県 ⇒
⑤ Q: 宮城県 ⇒	⑥ Q: 石川県 ⇒
⑦ Q: 熊本県 ⇒	⑧ Q: 三重県 ⇒

안녕하세요?

こんにちは。

基本会話 2-1

- A: 안녕하세요? 저는 이찬수입니다.
 B: 안녕하세요? 저는 모리 유카입니다.
 A: 유카 씨는 일본 사람입니까?
 B: 네, 저는 일본 사람입니다.



A: こんにちは。私はイチャンスです。
 B: こんにちは。私は森ゆかです。
 A: ゆかさんは日本人ですか。
 B: はい、私は日本人です。

単語および表現

안녕하세요?	こんにちは	저	私
-는	~は	-입니다 [입니다]	~です
-씨	~さん、~氏	일본 사람	日本人
-입니까? [입니까]	~ですか	네	はい

Step 1 文法と表現

1-1 -입니다(까?) ~ですか(か)

「名詞+です」のかしこまった丁寧形である。疑問形は「-입니까?」になる。

名詞 + 입니다		名詞 + 입니까?	
대학생 + 입니다	大学生です	대학생 + 입니까?	大学生ですか

- ▶ A: 어머니입니까? お母さんですか。 ▶ A: 한국 사람입니까? 韓国人ですか。
 B: 어머니입니다. 母です。 B: 한국 사람입니다. 韓国人です。

연습 1 単語の後ろに「-입니다(까)」をつけてみましょう。

- ① A: 누구 _____? 誰ですか。 ② A: 무엇 _____? 何ですか。
 B: 선생님 _____, 先生です。 B: 가방 _____, カバンです。
 ③ A: 어느 나라 사람 _____? どの国の人ですか。
 B: 일본 사람 _____, 日本人です。

1-2 -는 / 은 ~는 (助詞)

前の名詞が母音で終わるとき (=パッチム無し) は「-는」、子音で終わるとき (=パッチム有り) は「-은」を使う。

パッチム× : -는		パッチム○ : -은	
저 + 는	私は	책 + 은	本は

- ▶ 친구는 友達は ▶ 이름은 名前は
 ▶ 김치는 キムチは ▶ 비빔밥은 ビビンバは
 ▶ 여기는 ここは ▶ 이것은 これは

연습 2 単語の後ろに「-는 / 은」をつけてみましょう。

- ① 시계 _____ 時計は ② 교실 _____ 教室は
 ③ 의자 _____ 椅子は ④ 책상 _____ 机は
 ⑤ 요리사 _____ 料理人は ⑥ 선생님 _____ 先生は

2-2 Step 2 文型練習

말하기 1 次の単語の後ろに「-입니다(까?)」をつけて言ってみましょう。

A: 모자입니까? 帽子ですか。
B: 네, 모자입니다. はい, 帽子です。

- ① 가방 카バン ② 노트 노트 ③ 사전 辞書 ④ 연필 鉛筆

2-3 말하기 2 次の単語の後ろに「-입니다」をつけて言ってみましょう。

A: 어느 나라 사람입니까? どの国の人ですか。
B: 일본 사람입니다. 日本人です。

- ① 미국 사람 アメリカ人 ② 독일 사람 ドイツ人
③ 스페인 사람 スペイン人 ④ 프랑스 사람 フランス人

쓰기 1 例にならい、正しいものに○をつけましょう。

例 왕위 씨 (는/은) 중국 사람입니다. ワンウィさんは中国人です。

- ① 제 이름 (는/은) 이소미입니다. 私の名前はイソミです。
② 저 (는/은) 한국 사람입니다. 私は韓国人です。
③ 영어 선생님 (는/은) 마이클입니다. 英語の先生はマイケルです。

쓰기 2 例にならい、会話文を完成させましょう。

<p>例  한국 사람</p>	<p>A: 이소미 씨는 한국 사람입니까? <i>イソミさんは韓国人ですか。</i> B: 네, 이소미 씨는 한국 사람입니다. <i>はい, イソミさんは韓国人です。</i></p>
<p>①  미국 사람</p>	<p>A: 제이슨 씨는 미국 사람입니까? <i>ジェイソンさんはアメリカ人ですか。</i> B: _____</p>
<p>②  학생</p>	<p>A: 미사키 씨는 학생입니까? <i>みさきさんは学生ですか。</i> B: _____</p>
<p>③  공무원</p>	<p>A: 스완 씨는 공무원입니까? <i>スワンさんは公務員ですか。</i> B: _____</p>
<p>④  중국 사람</p>	<p>A: 왕위 씨는 어느 나라 사람입니까? <i>ワンウィさんはどの国の人ですか。</i> B: _____</p>

Step 3 応用会話 赤字の部分に【入れ替え練習】の語を入れてペアで話してみましょう。 2-4

- ① 하늘: 안녕하세요?
 제 이름은 김하늘입니다.
② 유카: 안녕하세요? 저는 **모리 유카**입니다.
③ 하늘: **유카** 씨는 어느 나라 사람입니까?
④ 유카: 저는 **일본** 사람입니다.
⑤ 하늘: 만나서 반가워요.
⑥ 유카: 네, 만나서 반가워요.



入れ替え練習

a	b	a	b
마이클	미국 <i>アメリカ</i>	미셀	프랑스 <i>フランス</i>
다나카 슌	일본 <i>日本</i>	안토니오	이탈리아 <i>イタリア</i>
스완	인도네시아 <i>インドネシア</i>	한스	독일 <i>ドイツ</i>

Step 4 活動 例にならい、自己紹介をしましょう。

例  자기 소개

안녕하세요?
저는 모리 유카입니다.
일본 사람입니다.
대학교 1 학년입니다.
만나서 반갑습니다.
